プロジェクト調査

機構の調査

機構は、地方自治体や鉄道事業者などからの受託調査や国費調査などの多様な調査を行っています。これらの豊富な経験を基に、構想段階から事業化段階までの、あらゆる調査を行います。

確かな技術力に立脚した適切な調査

豊富な鉄道建設で培った技術力に裏打ちされた適切な技術的検討・提案を行います。

適切なスキームによる調査

豊富な調査経験を活かし、適切なスキームによる検討・提案を行います。

中立的な立場での調査

公的機関として客観性、信頼性の高い調査を行います。

現地に即した、きめ細かな調査

機構は、全国をカバーする地方機関を有しており、適時適切な調査・支援を行います。

プロジェクト調査の一般的な流れ

ニーズ等の把握
- ●路線整備のニーズ、国・地方自治体計画の把握

基礎調査
- ●交通の現状調査、条件等整理
- ●路線の意義・必要性、緊急性の整理
- ●概略輸送需要の把握
- ●適用スキームの検討

ルート概略検討
- ●ルート検討条件の調査・整理、複数ルートの比較検討
- ●輸送需要の推計、運行計画の検討
- ●概算事業費の算定

ルート概要の決定
- ●事業性の検討、社会経済効果等の評価
- ●ルート、駅位置、車両基地位置等の概要の決定

事業化決定
- ●適用スキームの決定
- ●事業主体、資金調達方法の決定

建設計画策定
- ●地質調査・測量の実施、設計条件の検討
- ●構造物等の概略設計、建設費の算出、事業許可等の手続き
- ●線形設計、構造種別・形式の検討
- ●関係者との協議、環境影響評価、都市計画決定等の手続き

工事等着手

※機構は上記項目に関する支援を行います。